

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

先月の末日をもって、本間副市長が退任されたことに伴い、遠藤副市長、日野副市長には、あらたな担当事務をお願いし、今月からスタートします。

両副市長、そしてここにお集まりの皆さんには、引き続き市民や企業から選ばれるさいたま市の実現に向けて、ご尽力をお願いします。

さて先月28日、大宮駅周辺地域が、都市再生緊急整備地域に指定されることが閣議決定されました。これにより、民間事業者がこれまで以上に事業を行いやすい環境が整います。

現在、来年度予算編成に向けた集中審議が行われていますが、東日本の中枢都市の形成に向けて、民間の力も活用しながら、都市の魅力の向上や都市機能の向上に各局の力をあわせて取り組んでいただくようお願いいたします。

夏も本番を迎えています。各職場内においても、連続した夏季休暇や年次有給休暇の取得しやすい環境をつくり、職員の体調管理やワークライフバランスの向上に努めていただくようお願いいたします。

また夏の行事の所管におかれては、来場者の安全管理、健康管理に万全を期していただくようお願いいたします。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

○都内映画館におけるシネアドの上映について

ビッグイベントを活用したシティセールスの一環として「TOHOシネマズ渋谷」と「ユナイテッド・シネマ アクアシティお台場」の2館においてシネアド(映画館広告)を上映しています。

内容は「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」のレースシーンと「のびのびシティさいたま市」、「つなが竜ヌウ」をPRした15秒動画です。

期間中は、2つの劇場の合計18スクリーンにおいて、約6,300回の上映を予定しています。

YouTubeのさいたま市公式動画配信チャンネルでも公開しておりますので是非ご覧ください。

〔総務局〕

○平成29年度さいたま市総合防災訓練に伴う本部員会議の開催について

今年度の総合防災訓練では、9月2日土曜日7時20分から8時00分まで、消防庁舎3階危機管理センターの災害対策室において本部員会議を開催いたします。

なお、会議では大地震を想定した災害対策本部を構成する各部の参集状況及び被害報告等を行っていただきます。

さらに、会議終了後は訓練主会場である桜区の荒川総合運動公園に移動していただくこととなります。訓練当日の行動要領等につきましては、8月2日付で、各局危機管理補助者に通知させていただきました「平成29年度さいたま市総合防災訓練における災害対策本部設置訓練及び災害対策本部運営訓練について」をご確認いただきますようお願いいたします。

〔スポーツ文化局〕

○「さいたま市 東京2020文化オリンピック アクション&レガシープラン」について

東京2020大会の開催にあたり、会場所在自治体である本市では、IOC憲章を踏まえ、文化的な取組、いわゆる文化プログラムの実施を責務と捉え、このたび、取組を進めていくための行動指針として「さいたま市 東京2020文化オリンピック アクション&レガシープラン」を作成いたしました。

今後、各所管におかれましては、本プランのコンセプトに合致する事業を実施する場合、東京 2020 大会の文化プログラムとして積極的に大会組織委員会等の認証を受けていただきたいと考えております。

○企画展「白砂と石の風景—『盆石』の世界」の開催について

大宮盆栽美術館では、7月28日(金)から9月6日(水)まで、一般財団法人 細川流盆石の協力のもと、企画展「白砂と石の風景—『盆石』の世界」を開催します。「盆石」とは、漆の盆の上に石を据えて白い砂を撒き、白鳥の羽根で文様を描いて、山水の風景を映し出したものです。盆栽と同様に日本の伝統的な芸術で、NHKの大河ドラマ「おんな城主 直虎」の劇中でも取り上げられていました。白砂と石が織り成す、「盆石」の涼やかな世界の鑑賞にぜひとも盆栽美術館にお越しください。

〔市警察部〕

○平成 29 年上半期の治安情勢(暫定値)について

平成 29 年上半期の刑法犯認知件数は県全体で 3 万 891 件、前年比 4,001 件の減少でございました。

さいたま市内は認知件数 5,344 件、前年比で 1,063 件減少し、減少率で申し上げますと、県の 11.5 パーセントに対し、市ではそれを大きく上回る 16.6 パーセントの減少となりました。

区ごとでは浦和区が増加しておりますが、その他の区では減少しております。

特に自転車盗は各区で軒並み減少し、市内全体でマイナス 511 件と大きくその件数を減らしました。

これは、警察官による街頭活動の強化や、市内を中心に 100 台以上の自転車を盗んでいた犯人の検挙などが要因として考えられます。

一方、振り込め詐欺は被害件数が 130 件、前年比で 64 件増加とほぼ倍増しており、特に金融機関や有名百貨店を騙りキャッシュカードを騙し取られる被害が多発しております。

また、人身交通事故件数はわずかに減少しておりますが、事故死者数はすでに 12 人と昨年の死者数 13 人に迫っておりまして、市内の治安情勢は憂慮すべき状況が見られるところでございます。

県警といたしましては、現状を分析して下半期に活かし、「安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現に向け、全力を尽くして参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

〔子ども未来局〕

○さいたま市子ども家庭総合センターの愛称候補の市民投票について

子ども家庭総合センターにつきまして、5月の1か月間、愛称を募集し、日本全国から305件の応募がありました。

愛称選考委員会にて決定しました、5つの愛称候補により8月1日から15日の期間で市民投票を実施しております。投票の対象者は、市民及びさいたま市に在勤、在学の方です。投票用紙は子ども総合センター開設準備室及び各区情報公開コーナー、各支所・市民の窓口、各公民館等にて配布しております。

市民投票の結果を参考に、9月頃に愛称を決定する予定です。

また、愛称の投票につきましては、8月号の市報及びホームページにてお知らせしており、ホームページからも投票が可能です。

〔経済局〕

○さいたま市地域経済動向調査について

この調査は、市内における経済動向、企業経営動向を把握し、地域内企業の経営判断の参考資料として役立てていただくことを目的として、毎年 2 回 6 月と 12 月に実施しています。

調査対象数は 1,500 事業所。回答数は 625 事業所、回答率 41.7%です。実績判断の今期は 2017 年 4~6 月期です。

市内の景況は、「今期は下降したものの上昇基調にあり、先行きも緩やかに上昇していく見通し」となってい

ます。

業種別では、「サービス業」で上昇したものの、それ以外では下降し、「飲食店」「小売業」は依然として悪い状況が続いています。

規模別では、「5～10人未満」「50人以上」で上昇、それ以外では下降し、特に「5人未満」では大幅なマイナスが続いています。

〔都市局〕

○都市再生緊急整備地域の指定について

8月2日に、大宮駅周辺地域130ヘクタールが都市再生特別措置法に基づく都市再生緊急整備地域に指定されました。

この都市再生緊急整備地域は、緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域として、民間活力を生かした都市再生事業を行う場合に、都市計画の特例、金融支援、税制支援等が適用される制度です。

〔建設局〕

○水防訓練の実施について

9月2日(土)に、水防法に基づく「水防訓練」を、荒川総合運動公園にて開催される「さいたま市総合防災訓練」と併せて実施します。

この訓練は、出水時における水防工法技術の習得及び消防団との連携強化を目的としています。訓練内容は、消防団員と建設局職員が協力し、釜段工法と積み土のう工法の2種類の水防工法を実践します。

また、水防訓練終了後には土のう作りやロープ結びを体験できるコーナーを設け、市民の皆様には水防への意識を高めてもらいます。

〔見沼区役所〕

○「平成29年度日光御成道ふれあいウォーキング」の開催について

9月16日(土)に「日光御成道ふれあいウォーキング」を見沼区、岩槻区、緑区が連携して開催します。

このイベントは、参加する方が岩槻駅から浦和美園駅までの約12kmを、歴史や文化、自然にふれあいながらウォーキングすることで、健康増進はもとより、この地域の魅力の発信と交流人口の拡大のため、実施するものです。

申込みにつきましては、東部地域・鉄道戦略部で受付けております。開催にあたり、皆様方のご参加をお待ちしております。

〔選挙管理委員会事務局〕

○埼玉県議会議員補欠選挙(南第5区 さいたま市大宮区)への御協力について

平成29年8月27日に執行される埼玉県議会議員補欠選挙(南第5区 さいたま市大宮区)につきまして、準備を進めているところです。

選挙事務は職務命令である御認識のもと、従事困難な職員については各局区内で調整し、円滑な選挙執行に御協力ください。

《重要事業等に関する定期報告》

〔総務局〕

○時間外勤務状況 について

平成29年6月の時間外勤務は、市全体で一人平均22.17時間でした。

これを平成27年6月の平均時間数23.84時間と比較しますと7.01%の減少となります。

また、平成28年6月の22.78時間と比較しますと2.68%減少しており、減少傾向が続いております。
引き続き、職員の健康管理及びワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、時間外勤務縮減に向けたマネジメントをお願いします。

◎その他報告事項

〔市長公室〕

○平成28年度『わたしの提案』の市政反映状況について

平成28年度の受付件数につきましては、1,796通で、項目別によると、2,446項目の提案があり、提案を反映したものは平成29年7月1日現在で678項目となります。そのうち職員対応、広報、情報公開などの「その他」が142項目と最も多く、続いて、「公共施設」が137項目、「都市基盤・交通」が103項目と多い状況です。

主な反映事例としては、交通量が多い道路で安全な速度で走行してもらうための路面表示、新設した一部の庁舎におけるベビーチェアの設置などがありました。

引き続き、わたしの提案の迅速な対応にご協力をお願いいたします。